

令和5年度子育て世帯タウンミーティング

(伊東市保育園父母の会連合会) 意見一覧

日時：令和5年12月7日(木) 午後7時～午後8時

場所：市役所8階大会議室

- ① 子育て世帯への経済的支援について
- ② 子どもの遊び場の充実について
- ③ 保育料等の負担軽減について
- ④ 子育てしやすい環境づくりについて
- ⑤ 保育士の確保等について
- ⑥ 医療体制の整備について
- ⑦ 病児・病後児保育事業の充実について
- ⑧ 予防接種費用の公費負担について
- ⑨ 子育て支援センターの利用対象者の拡大について
- ⑩ 兄弟の同一保育園への入園について
- ⑪ 認定こども園の計画について
- ⑫ 市営海浜プールの駐車場について
- ⑬ 通学路の安全確保について
- ⑭ 認定こども園の設立に向けた取組について
- ⑮ 保育園施設の老朽化と防犯対策について

意見	区	子育て世帯-①
<p>子育て世帯への経済的支援について</p>		
<p>子育て世帯全体への経済的支援をしてほしいです。 （例）継続的な給付、おむつやミルクなどの必需品購入に対する補助</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>本市独自の経済的支援といたしましては、現在、紙おむつやミルク代など、様々な育児用品の購入などに利用できるよう、出生の際に子ども1人当たり5万円を誕生祝金として贈呈しております。</p> <p>また、学用品や制服の購入などの経済的負担を軽減するため、小中学校入学の際に子ども1人当たり5万円を入学祝金として贈呈しております。</p> <p>さらに、子どもの医療費につきましては、18歳まで無償化しております。</p> <p>今後につきましても、社会・経済情勢や市の財政状況等を勘案しつつ、引き続き、子育て世帯への経済的支援について検討してまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-②
<p>子どもの遊び場の充実について</p>		
<p>雨天でも遊べる場所（室内）や、就園児も遊べる幅広い年齢層に合った公園を作ってほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>始めに、子どもたちが雨天でも遊べる屋内施設につきましては、現在、既にご利用いただいている方も多いと思いますが、児童館や子育て支援センター、生涯学習センターの児童室などがあります。</p> <p>中央児童館や玖須美児童館は、乳幼児を連れた保護者から小・中・高校生まで、幅広い年齢層の子どもたちが利用しており、子育て支援センターは、独立型2か所、保育園併設型5か所の計7か所あり、0歳～就学前のお子さんとその保護者の方々が、市内のどこの地区にお住まいでもご利用いただけるよう、バランスよく配置しております。また、生涯学習センター荻会館や宇佐美・小室・八幡野・富戸のコミュニティセンターにあります児童室は、管理している区によって使用条件や開放時間が異なりますが、保護者同伴であればご利用いただけます。</p> <p>現状では、新たに子どもたちの遊び場としての屋内施設を建設する計画はございませんが、休園中の伊東幼稚園湯川分園を活用し、親子の交流・育児支援等の場として設置した「子育てサロンひよこ」のような事例もありますので、機能を廃止した施設やその跡地を活用した事業が考えられる場合には、伊東市有財産フ</p>		

アシリティマネジメント検討委員会において、利活用の方法の候補として検討してまいります。

次に、幅広い年齢層に合った公園の設置につきまして、新たに都市公園を設置するに当たっては、管理を明確にするため、市が公園用地の所有者になること、公園利用者の利便性や防犯上の観点から公園が市道や県道等に面すること、最も規模が小さい街区公園の場合でも、公園用地の面積が概ね0.25ヘクタールは必要であることなどの要件があります。

このような要件を満たした適地が必要となることに加え、保護者の皆様はもちろん、周辺住民の皆様など地域の意見を踏まえて検討する必要があることから、区や自治会など地域の代表を通じ候補地の提案をお願いするとともに、市としても地域と連携し適地の探索に努めてまいります。

意見	区	子育て世帯-③
<p>保育料等の負担軽減について</p>		
<p>乳児クラス（0～2歳）の保育料や給食費の無償化など、保育園にかかる費用負担を軽減してほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>現在、国の幼児教育・保育の無償化制度により、3歳から5歳児の利用料を無償とし、0歳から2歳までの子どもは、住民税非課税世帯の利用料を無償としております。また、子どもが2人以上の世帯の場合は、保育所等を利用する最年長の子どもを第1子とカウントして、0歳から2歳までの第2子は半額、第3子以降は無償としております。</p> <p>加えて、私が最初に市長に就任した際に公約を実現し、5歳児の給食費を市独自に無償としております。</p> <p>令和5年12月現在の入所児童において必要な経費を試算したところ、0歳から2歳児までの保育料を無償とする場合、対象人数が約350人で、年間8,410万円、さらに、3歳から4歳児の給食費を無償とする場合、対象人数が約330人で、年間1,630万円かかり、両方合わせると年間1億円を超える財源が必要となりますので、国の動向を注視しつつ、引き続き検討してまいります。</p> <p>昨今の物価高騰が市民の皆様の生活に大きな影響を及ぼしていることは承知しておりますので、今後につきましても、様々な形での支援を検討してまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-④
<p>子育てしやすい環境づくりについて</p>		
<p>仕事と子育ての両立に対する支援や、子育てに優しい活動に取り組む企業が増えるような環境づくりをしてほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>伊東市は、令和4年7月に、公益社団法人日本青年会議所が展開するベビーファースト運動への参画を宣言いたしました。この運動は、企業や行政がみんなで赤ちゃんを育てていく優しい社会を目指す運動であります。</p> <p>また、従来から、市内企業の経営者や経済団体の長などで構成する「伊東市雇用問題対策会議」を設置し、雇用環境の改善に対する取組の醸成を図り、労働環境や待遇の改善につなげることを目的とした意見交換等を行っております。</p> <p>さらに、今年度は、株式会社リクルートとの連携協定締結や静岡県と連携した短時間単発の仕事探しポータルサイトを立ち上げ、企業側がシフト・業務を細分化することで、スキマ時間の短時間就労を可能にし、働き手がそれぞれの希望に応じて多様な働き方を選択できるような仕組みづくりも進めております。</p> <p>今後につきましても、仕事と子育ての両立に対する支援や労働者が働きやすい環境づくりなどについて検討してまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑤
<p>保育士の確保等について</p>		
<p>常に保育士の確保に努めるとともに、保育士が感染症等の緊急事態で出勤できなくなった場合、園の運営が継続できるように対策を検討してほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>保育士不足が全国的な問題となっている中、保育士の確保につきましては、当市の保育園運営を見据えた中で計画的な採用に努めてまいりますが、その中で、さらに代理として働ける保育士を確保しておくことは大変難しい現状でございます。</p> <p>また、保育園では、職員同士が連携を図りながら、一日の保育の積み重ねで子どもの成長をみており、日頃子どもたちとの関わりを最も大切にしていますので、継続的に雇用した職員による配置で運営しております。</p> <p>保育士が感染症等の緊急事態で出勤できなくなった場合、園の運営が継続できるような対策につきましては、該当した園で保育の工夫や職員のシフト勤務体制を変則的に見直すなどして、1日の職員配置を最小限にするといった対策を検討いたしますが、万が一、職員の感染が複数人に及ぶなど安全な保育が困難となる場合には、他の園からの職員派遣等による配置を検討いたします。</p> <p>なお、このような緊急時における体制確保を園長会で話し合い、情報共有をしております。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑥
<p>医療体制の整備について</p>		
<p>小児科医を確保するなどし、子どもたちが安心して医療機関に受診できるような体制を整えてほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>昨年度の子育て世帯タウンミーティングでもご意見を伺っておりますが、市といたしましては、現在、伊東市民病院における医師の確保に対し交付金を交付するなどし、小児の診療機能等の充実と向上に努めるとともに、小児科を標榜する市内診療機関との機能分担と連携を推進しております。</p> <p>今後につきましても、病診連携をより一層強化することで、子どもたちの健康と成長を支えてまいりたいと考えております。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑦
<p>病児・病後児保育事業の充実について</p>		
<p>病児・病後児を預かってくれる施設を増やしてほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>本事業は、常に感染症のリスクと向き合いながら安全に保育を行う必要があるため、看護師等の配置や、専用スペースの確保、医療機関との連携など、様々な要件が定められており、また、実施場所が病院、診療所、保育所等に付設された専用スペース又は病児保育を行うための専用施設とされていることから、受入先を増やすことが難しい状況ですが、今後につきましても、現状の受入体制での課題把握とその解消に向けた検討を進めてまいりたいと考えております。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑧
予防接種費用の公費負担について		
職員や園児にかかわらず、様々な予防接種の費用を公費で負担してほしいです。		
回 答		
<p>現在、子どもの定期接種に係る費用については公費による負担を行っております。ただし、公費で接種できる年齢は決められておりますので、その範囲内での接種をお願いいたします。</p> <p>また、任意接種につきましては、今後の予防接種法における取扱いの動向を注視し、他市の手法を研究するとともに、インフルエンザワクチン接種等の保険者等が実施している助成制度を踏まえて検討してまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑨
<p>子育て支援センターの利用対象者の拡大について</p>		
<p>子育て支援センターは就園児がいると利用できないことになっていますが、兄弟がいる家庭もあるため、利用できるようにしてほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>市内7か所の子育て支援センターのうち、中核的な役割を担う子育て支援センターすきっぷでは、日曜日のみ就園児のお子さんもご利用いただける体制を確保しておりますが、限られたスペースの中で安全を確保するため、1日概ね15組の親子の利用を上限として受け入れております。</p> <p>すきっぷ以外の支援センターは、保育園に併設の保育室と店舗内の一室でお預かりをしているため、スペースが狭く、安全面を考慮して対象を未就園児としております。</p> <p>利用対象者の拡大にあたっては、現状を踏まえますと、利用ニーズが高い0歳～2歳のお子さんと動きが活発な就園児のお子さんが事故なく安全に過ごすためのスペースの確保と人員配置が必要であり、今後の利用者の推移や保育ニーズを見極めながら検討してまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑩
<p>兄弟の同一保育園への入園について</p>		
<p>兄弟が同一保育園に入園できるようにしてほしいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>保育園の入園にあたっては、「保育指数の採点方法及び入所決定方針」に基づき、入所調整を行っておりますが、優先利用項目に「兄弟姉妹が同一の保育園の利用希望する場合」を設けて、入所措置の際に配慮しております。</p> <p>また、申込み時に、利用申込書や窓口対応において、兄弟姉妹が同時に申込する場合の項目を確認しており、「希望順位が低い園でも兄弟が同じ園に入園できることを優先する」か「別々の園でも希望順位が高い園に入園することを優先する」のか、可能な限り保護者の意向に沿えるよう努めております。</p> <p>なお、どうしても同一園での措置が難しい場合でも、同一地区内での措置となるよう配慮しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑪
<p>認定こども園の計画について</p>		
<p>現在検討が進められている認定こども園設立に向けた取組について、進捗状況をお伺いしたいです。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>令和4年に「伊東市立幼稚園・保育園の再編及び認定こども園整備に向けた基本方針」を策定し、公立幼稚園と保育園を可能な限り認定こども園化する方針を定めました。</p> <p>また、幼稚園・保育園の職員で構成するワーキンググループを設立し、認定こども園のあるべき姿について検討を行っているところであります。</p> <p>今後につきましても、教育委員会と市長部局が一体となって実現に向けた取組を進めてまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑫
<p>市営海浜プールの駐車場について</p>		
<p>市営海浜プールは、送迎時の乗降場所は確保していただいておりますが、駐車場がありません。車でないと行きづらい場所ですので、少し離れたところでも良いので駐車場を作れないでしょうか。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>市営海浜プールの駐車場の設置につきましては、これまでもご意見をいただいております。かねてから適地を探しているところではありますが、現時点ではまだ見つかっておりません。</p> <p>今後につきましても、引き続き検討してまいります。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑬
<p>通学路の安全確保について</p>		
<p>小学校に入学すると、徒歩で通学する子どもたちも出てきますが、通学路にガードレールがなかったり、歩道がない又は狭いところがあったりして危険だなと感じます。ハード面の整備や、要所要所に見守りの人を配置する、警察の方に立っていただくというような対応ができませんでしょうか。</p> <p>具体的な箇所の一つとして、国道135号の市役所から竹町までの間は、歩行者同士がすれ違いにくく、危険だと感じます。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>国道135号のご指摘の箇所につきましては、東小・西小・旭小の統合地域協議会の中で保護者の方々からいただいたご意見を踏まえ、熱海土木事務所や伊東警察署などの関係機関とともに、子どもの移動経路合同点検において現地を確認し、現在少しずつ整備を進めているところであります。</p> <p>今後につきましても、関係機関にご協力をいただきながら、子どもたちの安全確保に努めてまいりたいと考えておりますので、危険だと思われる箇所がありましたら、情報をお寄せいただきたいと思います。</p>		

意見	区	子育て世帯-⑭
認定こども園の設立に向けた取組について		
<p>認定こども園の設立に向け、幼稚園と保育園の先生の交流を行っているとお聞きしましたが、詳細についてお聞かせください。</p>		
回 答		
<p>今年度は、幼稚園と保育園の職員各1人が人事交流を行っております。</p> <p>これまで短期間の交流はありましたが、年間を通して行うのは今回が初めてとなります。</p> <p>また、交流を行っている職員が、それぞれの経験や学びを他の職員と共有できるよう研修会を行い、広く理解を深めているところです。</p> <p>今後につきましても、幼稚園と保育園それぞれの良さを生かした認定こども園の設立を目指して取組を進めてまいります。</p>		

意 見	区	子育て世帯-⑮
<p>保育園施設の老朽化と防犯対策について</p>		
<p>保護者から、保育園施設の老朽化や防犯上のフェンスが低いなどの意見がありました。すぐできることとできないことがあるかと思いますが、対応をお願いします。</p>		
<p style="text-align: center;">回 答</p>		
<p>施設の長寿命化を図るため、毎年各園少しずつ整備を行っておりますが、一度に全てを解決することが難しく、お時間をいただくこともありますのでご理解いただきたいと思います。</p> <p>防犯対策につきましては、日頃から門の施錠や送迎時のセキュリティチェックを行っているところでありますが、今後につきましても、子どもたちの安全確保に努めてまいります。</p>		